



～若き心 集まるところ～ No.1

茅ヶ崎市立鶴が台中学校長 力石 裕司

新年度のスタートです！全ての出会いに“感謝”！

この4月に着任いたしました学校長の 力石 裕司 です。本校には平成14年から24年まで11年間勤務し、この度、11年ぶりに戻ってまいりました。私にとって本校に勤務した11年間は、学校教育の全てのエッセンスが凝縮されており、本校に戻れたことは、教員としての原点に立ち返った気持ちで、大変嬉しく思っています。どうぞよろしくお願いたします。

さて、本日の始業式と入学式では、生徒の皆さんに次のような話をしました。

新年度のスタートにあたり、生徒の皆さんに一つだけお願いがあります。体育館を正門から見上げると、皆さんの中学校生活を素敵なものにするために大切な『感動・勇気・感謝・希望』という4つの言葉が掲げられています。まずは、その中の一つである「感謝」の心を大切にしたいと思えます。私の台中の印象は、「挨拶が飛び交う学校」です。そこに感謝の言葉が溢れたら、もっともっと素敵な学校になるはずですよ。

特別な日だけでなく、何気ない毎日に、友達、先生、家族、地域の方に対する“ありがとう”の気持ちを探してください。そして、それを言葉にしてください。温かい言葉は相手を幸せにします。温かい言葉は自分の心を豊かにします。温かい言葉は仲間との絆を深めます。皆さんは今日、誰に“ありがとう”と言えますか？何人に“ありがとう”と伝えられますか？

私をはじめ、台中の先生方は、今日、皆さんと会えることを待ち望んでいました。2、3年生の皆さん、台中生でいてくれて“ありがとう”！ 新入生の皆さん、鶴が台中学校に入学してくれて“ありがとう”！ 今日から先生方とともに素敵な学校生活を創っていきましょう。

全ての台中生の『心の笑顔』と『成長』のために・・・

22年前、私が本校に異動してきたときに出会い、その後も様々な関わりの中でお世話になり、教師だけでなく人としても尊敬する先生が、この3月で市内の小中学校長を退職されました。私はこれまで子どもたちの「笑顔」と「成長」のために教育活動に取り組んできましたが、本校に校長として着任するにあたり、その先生の言葉を引き継いでいきたいと思えます。

心も身体も大きく変化していく中学校の3年間は、どんな生徒でも、多かれ少なかれ、大人からは見えない様々な悩みや不安を抱えながら、日々生活していきます。一見、毎日笑顔でいる生徒であっても、心の中も笑顔であるとは限りません。だからこそ、私たち教職員は、生徒の心に寄り添いながら、全ての教育活動に取り組んでいかなければなりません。

そこで、その先生のモットーである「子どもたちの『心の笑顔』のために」という思いを引き継がせていただき、全ての台中生の『心の笑顔』と『成長』のため、全教職員が「チーム」となって教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

きょうしよくいん しょうかい 教職員の紹介

が 4月の人事異動で、本校を去られた先生方と新しく本校にいらした先生方を紹介いたします。
り 離任された先生方には、これまで本校の生徒のためにご尽力いただきました。台中での経験を次
い かのステージで生かし、活躍されることを期待しています。

り にん せんせい が た ちゃくにん せんせい が た の
《離任された先生方と着任された先生方が載っています。》

れ い わ ね ん ど が っ こ う し ゃ く い ん
令和6年度の学校職員

ぶ か つ ど う こ も ん ぶ か つ ど う こ ん だ ん か い し
※部活動の顧問は「部活動懇談会のお知らせ」をご覧ください。

こ ん ね ん ど せんせい が た の
《今年度の先生方が載っています。》

いちねんかん
一年間、よろしく
ねが
お願いします！



きょうとうせんせい 教頭先生のつぶやき・・・

が 4月に松浪中学校から異動してまいりました、教頭の岡 正敏です。先生方と生徒一人一人
の『心の笑顔』のために頑張っていきたいと考えております。何か気になること等が
ございましたら、気軽に相談ください。今後もこの場を借りて、教頭の“つぶやき”を
お伝えします。どうぞよろしく願いいたします！